

Horizon

紙折機

AFV-56 シリーズ TV-56 シリーズ

AFV-566DF / 564DF / 566F / 564F / 566A / 564A

TV-566F / 564F / 566A / 564A



全自動調整機能を搭載 高品質で安定した折精度を実現

従来の自動調整機能にさらに機能を加えて

セット替え時間の短縮と再現性の高い高品質な折精度を実現します。

特長

優しい操作性

セット替えをカラータッチパネルからセットできます。新機能の搭載でにより、一層簡単な操作で各部の自動セットを正確にできるようになりました。

進化した自動化

自動化技術の向上により、従来機と比べてセットアップ時間が最大50%短縮しました。

高品質・高生産性

ローラリンクに特殊無給油軸受を採用し、折り精度がより一層安定しました。また、ベルト速度270 m/分の高速折りを実現しました。

筋入れ調整時間の短縮

筋入れ刃調整機構により、刃の位置調整を素早く、正確に行えるようになりました。

幅広い折りパターン

柔軟なシステム構成で幅広い折りパターンに対応します。バックルや折りローラなど、豊富なオプションの中から用途に合わせて選択することができます。

ワークフローシステム

製本工程全体を最適化するホリゾンの次世代ワークフローシステム iCE LiNK と連携が可能です。

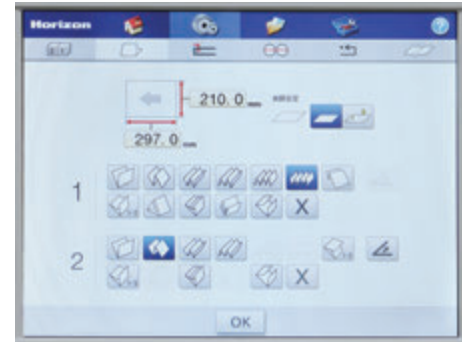
※詳しくは、弊社の営業にお問い合わせください。



機能概要

直観的な操作

12.1インチの大型カラータッチパネルディスプレイを搭載し、抜群の操作性を実現しました。グラフィカルなタッチスクリーンではセット替えはもちろん、手動設定が必要な箇所のナビゲーションや紙詰まり箇所の表示など、多彩な機能を備えています。また、リピートの仕事や特殊な折り作業などをメモリ登録（最大999ジョブ）することも可能です。



折りパターンの選択と用紙サイズの入力で設定が完了します。

スキルに頼らない品質を実現する全自動セットアップ

寸法と折形をタッチパネルに入力するだけで各部分が自動でセットされます。全自動セットアップにより、作業者のスキルや経験に頼ることのない高品質な折りの再現性・生産性向上を実現します。



折ずれの微調整は折りずれパターンや折りずれ量を入力するだけで流し台定規の傾きが自動セットされます。



高効率生産に繋がる新機能

AFV-56シリーズ/TV-56シリーズは
操作性向上のため改良を重ねた機能が満載です。

ローラギャップ調整 (AFV- 56シリーズ)

用紙を1枚挟むだけで用紙厚さや折りパターンに応じて全てのローラギャップが自動でセットされます。1箇所ずつ用紙を挟む必要がないため、セット時間を大幅に短縮できます。



ローラギャップ調整
(写真はAFV-56DF・AFV-56Fシリーズです。)

ボールレス定規コンベヤ (AFV- 56シリーズ)

- バキュームプレートに取り付けられた吸引ブロフで用紙が吸い寄せられ、この定規に沿って搬送します。用紙幅に合わせて自動でセットされます。
- 5箇所独立したファンがプレートに取り付けられており、吸引ブロフ圧はそれぞれ10段階で調整することができます。
- 吸引ブロフの設定はメモリ登録することができ、リピート作業に役立ちます。
- 独立した小型ブロフモータにより、省エネルギーかつ性能が持続するようになりました。



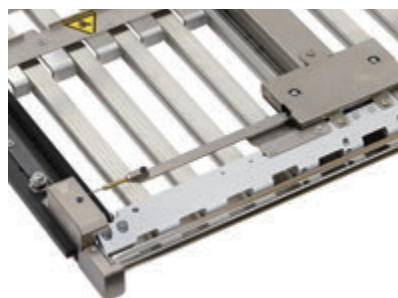
コニカルローラ定規コンベヤ (TV- 56シリーズ)

- コニカルローラの採用により、従来必要であった用紙に合わせたボール調整が不要になりました。
- 定規の位置は用紙幅に合わせて自動でセットされます。



フルサイズバックルストッパー・デフレクタ AFV-566DF / 564DF

- 全幅で連続した面によるガイドにより、精度の安定と傷防止を実現しました。
- 特殊加工されたバックルプレートは摩擦が少なく、静電気による折りずれを防止します。
- ダイナミック折り仕様では独立したゲート機構により、バックルのデフレクタとストッパーを瞬時に切り替えることで、異なる折形に対応できます。



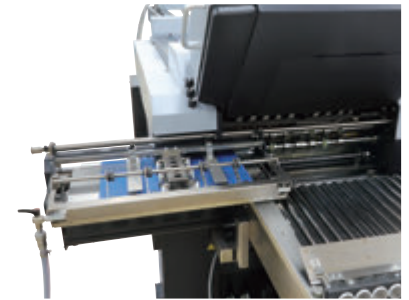
筋入れ調整ガイド

- 筋入れ調整ガイドにより、筋入れマシン位置を簡単な操作手順で適切に調整できるようになりました。
- 0.1 mm 単位で筋位置の調整が可能です。
- 筋位置の読み取りも可能です。読み取った位置をメモリ登録することもでき、リピート作業に役立ちます。



ブリッジコンベヤ BGV-56/BGV-56BBS (オプション)

- ブリッジコンベヤは筋位置の調整時にはスライドさせて待避できる構造になっています。
- プレススタッカーを接続するときや2番機を連結するときが必要です。
- ブリッジコンベヤBGV-56BBSは直角2番機の定規位置に連動して送り込み位置が自動設定されるため、安定した用紙送りができます。(中央基準の折丁ブロック集積装置BBS-40と接続する場合は、ブリッジコンベヤBGV-56BBSが必要です。)



「ダイナミックフォールド」 AFV-566DF / 564DF

ロール紙から2種類の長さで切り出された用紙をバックルのデフレクタとストッパーを瞬時に切り替えることで、異なる折形に折ることができます。例えば、12ページと8ページの折丁を連続して折ることで空白ページを減らすことができます。

ダイナミックフォールドにはオプションのインライン接続コンベヤDIFV-56が必要です。



自動設定箇所	機能説明	1番機			2番機	
		AFV-566DF AFV-564DF	AFV-566F AFV-564F	AFV-566A AFV-564A	TV-566F TV-564F	TV-566A TV-564A
吸紙部	サクシオンヘッド位置	●	●	—	—	—
	テーブルガイド位置	●	●	●	—	—
	バキュームプレート	●	●	●	—	—
	流し台定規位置	●	●	●	—	—
	紙端ガイド	●	●	●	—	—
	傾き調整流し	●	●	●	—	—
	浮き上がり防止ガイド	●	●	●	—	—
折り部	ローラギャップ調整	●	●	—	●	—
	バックルストッパー	●	●	●	●	●
	筋位置調整	●	●	—	—	—
コンベヤ入部	コンベヤ定規	—	—	—	●	●
	浮き上がり防止ガイド	—	—	—	●	●

各部の機能説明

1 タッチパネルディスプレイ

12.1インチの大型カラータッチパネルディスプレイを採用しました。タッチパネル上で選択するだけの自動調整箇所にはバキュームプレート、紙端ガイド、定規傾きガイド、筋位置調整ガイド、浮き上がり防止ガイド類も追加され、自動化機能がさらに進化した。

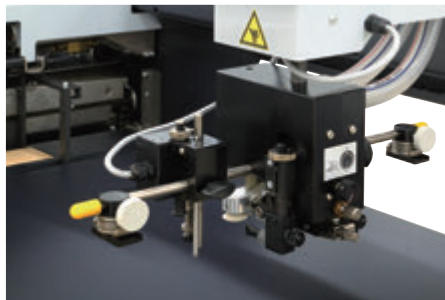


リモコン操作

ジョグダイヤル付き有線リモコンを標準装備しています。タッチパネルディスプレイから離れた位置からスタート、給紙ストップ、テスト給紙はもちろん微調整も簡単にジョグダイヤルで操作できます。

2 サクションヘッド 横吹きエアー

新開発のシングルピストンサクションヘッドにより、耐久性が大幅にアップしました。サクションヘッドと横吹きエアー*で、用紙のさばきとピックアップを確実にを行います。さばきエアーの風量調整やサッカーの高さ調整なども用紙の状態に合わせて行えるため、さまざまな用紙に対して安定した給紙が可能です。（※メーカーオプションで用紙の高さに合わせノズルの高さがスイングする横吹きキット SAB-56V もあります。）



サクションヘッド

3 給紙ロータ

40,000枚/時の高速給紙において、傷の生じない高品質のポリウレタン製ロータを採用しています。用紙の条件で、エアーの吸引角度調整できるので安定した給紙が可能です。2枚差し検知には超音波センサーと光電センサーを使用しており、用紙の条件によって使い分けが可能です。

超音波センサー

超音波の透過率で検知するため、ベタ刷りなど印刷の状態に影響を受けることなく、確実に2枚差しを検出します。

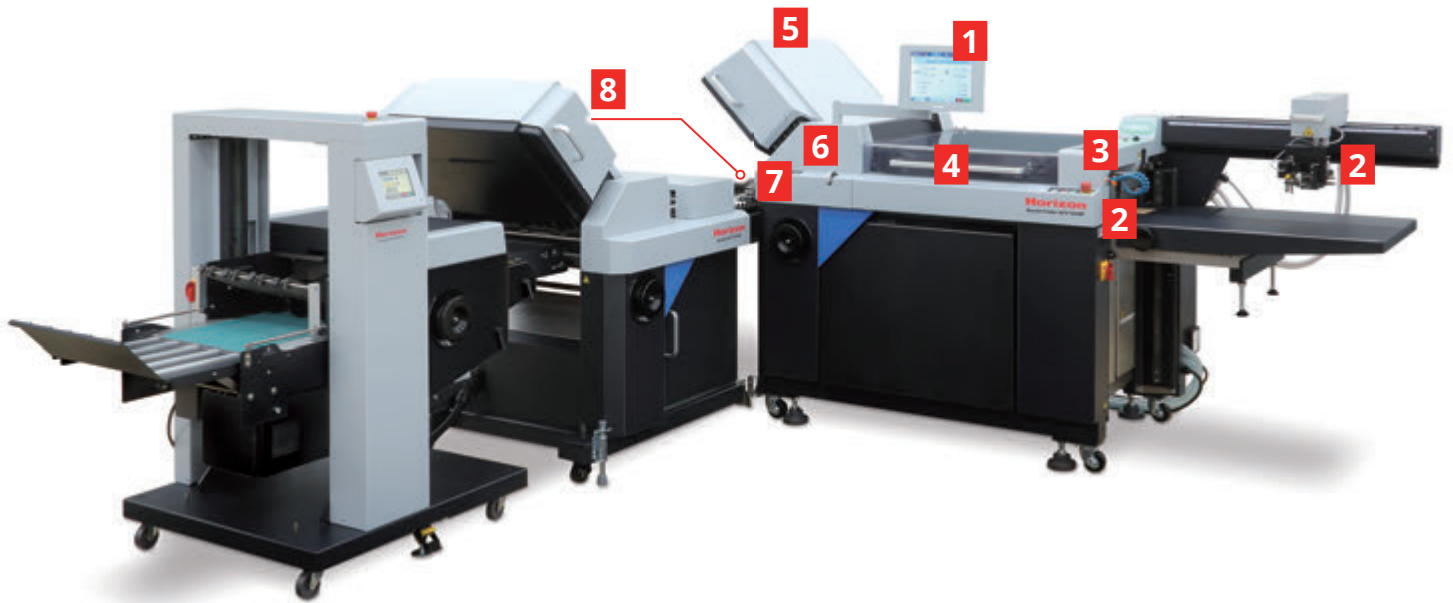
4 流し台

静電気防止の表面加工が行われているため、静電気による搬送の問題を軽減します。独自の設計により、薄紙から厚紙まで傷のつかない安定した搬送を行います。ボールレス定規コンベアは、用紙幅に合わせて各ガイドが自動でセットされます。ばらつきのない安定した折り精度を実現します。搬送部のクラッチブレーキ機能により2枚差した用紙だけ、流し台上で止まり、他の用紙は折り加工後、コンベアに排紙されます。

5 バックルプレート

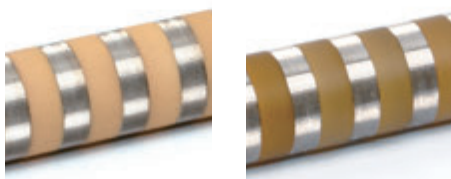


全幅で連続した面によるガイドと当たりにより、精度安定と傷防止を実現しました。特殊加工されたバックルプレートは摩擦が少なく、静電気による折りずれを防ぎます。ダイナミック折り仕様のAFV566DF/564DFでは、独立したゲート駆動により、動作中瞬時に使用するバックルを変更します。



6 折りローラ

ローラリンクに特殊無給油軸受を採用し、折り精度がより一層安定しました。また、高精度な折りと簡単なセットを実現するウレタンとスチールのコンビネーションローラは、用途に合わせて発泡ウレタン、硬質ウレタンの2種類から選択ができます。



発泡ウレタンローラ
(サンドイッチ)
RL-566VS RL-564VS

硬質ウレタンローラ
(サンドイッチ)
RL-566VH1 RL-564VH1

7 折りローラの駆動

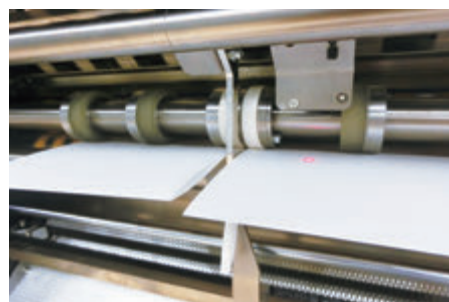
駆動は高精度なヘリカルギアを採用し、ローラギャップ機構にフローティングローラ式を採用することで、長時間運転でも安定した精度を実現します。

8 ミシン / 筋入れ加工

アジロ折りやミシン目、筋入れ加工などのさまざまな用途にも対応が可能です。高剛性の筋入れユニットの採用で、複数の筋入れも正確に行います。オプションの装着で、溝裁ちによる2丁掛け、糊綴じ製本の袋切り、パンチミシン加工なども可能です。

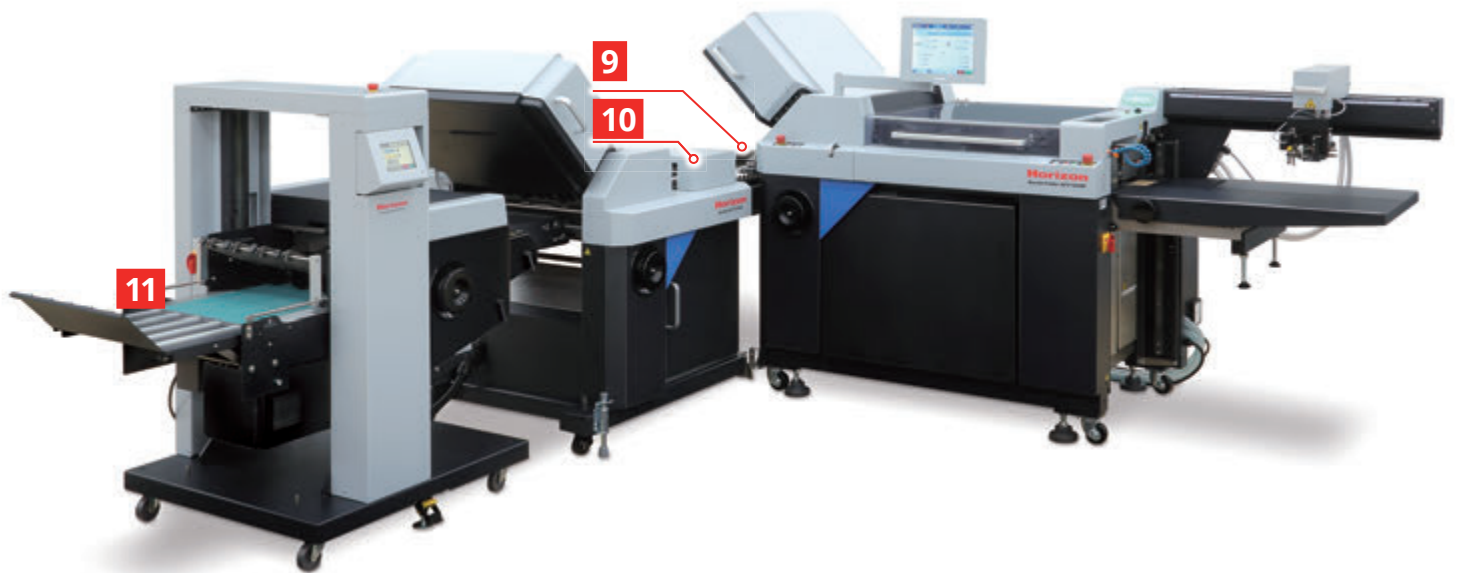
筋入れ調整ガイド

筋入れ刃の固定位置を案内する機構によって、0.1 mm単位で筋位置の調整が可能です。筋位置の読み取りも可能で、読み取った位置をメモリ登録しておくことができ、リピート作業に役立ちます。



写真はオプションの溝立ちユニット AF-ST5N 装着時

各部の機能説明



9 ブリッジコンベヤ

ブリッジコンベヤユニットを外側へスライドできるので、筋ローラの位置調整を容易に行うことができます。



BGV-56

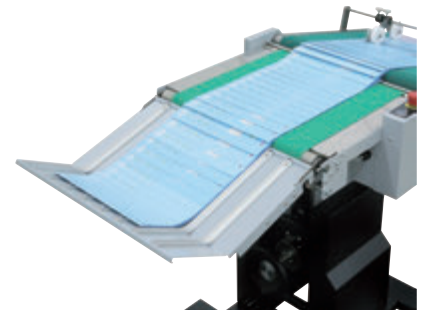
10 コニカルローラ定規コンベヤ

1番機 (AFV-56) と直角に連結し、DM折りなど、複雑な折りに対応します。コニカルローラ定規コンベヤは、用紙の幅に合わせて、自動セットされます。



11 デリバリーコンベヤ (LCVV-56)

全幅のベルトを使用しているため、用紙幅を気にする必要がありません。排紙位置に合わせて、高さ調整が簡単にできます。

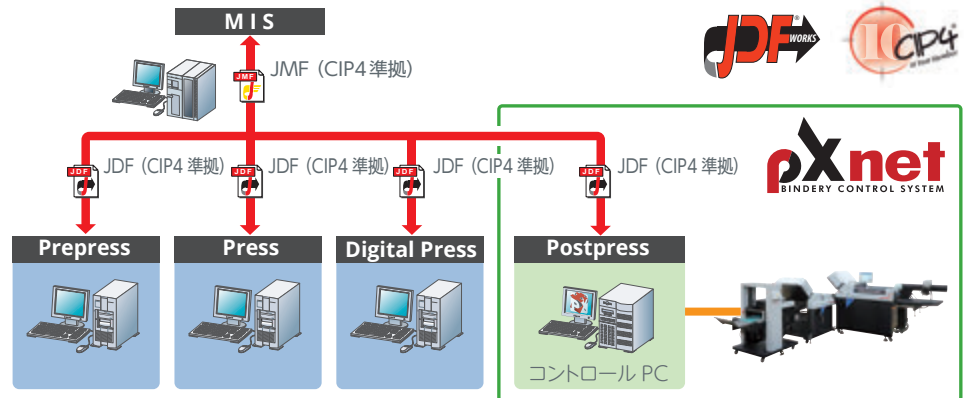


ワークフローシステム

JDFワークフローシステム



pXnetとは製本機器をネットワーク化することにより、高効率な製本部門を確立するための仕組みです。また、JDF データを活用することで MIS やプリプレスとの連携が可能で、受注から出荷までの全体最適化を目指したフローの流れを構築できます。



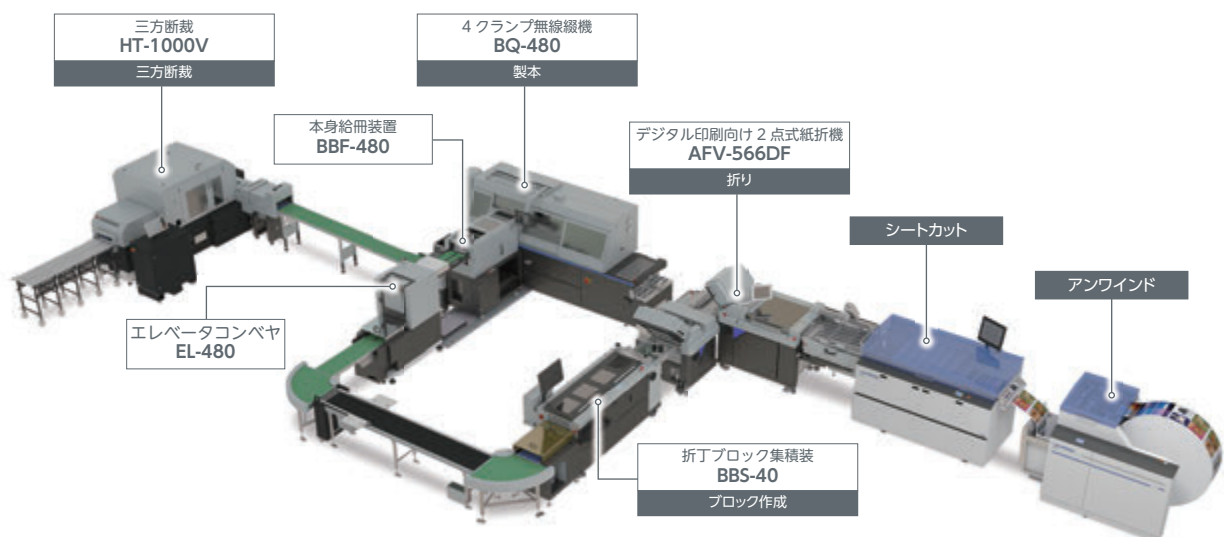
デジタル印刷向け

AFV-566DF / 564DF

高速バリエブル生産が可能な Smart Binding System に接続可能

厚みや仕上がりが異なる冊子を高速に生産することができます。

AFV-566DF は、ロール紙から異なる長さでカットされた用紙を異なる折形に瞬時に折り分けます。(「ダイナミックフォールド」)



オプション

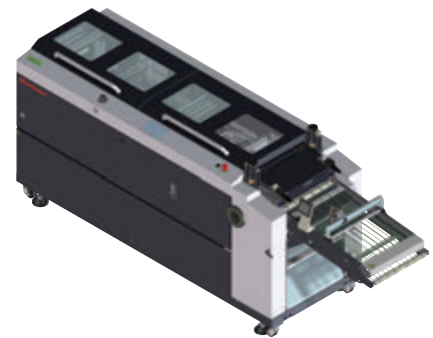
■ DIFV-56 インライン接続コンベヤ

- ロール紙から切り出した用紙をAFV-56に搬送する装置です。AFV-56DFに接続している場合、バリエーション豊富な用紙長さや折り形にも瞬時に対応することができます。オプションのコードリーダーもご用意しています。



■ BBS-40 / BBS-40L 折丁ブロック集積装置

- 折丁を仮糊付けし、1冊ごとのブックブロックにまとめます。折丁がばらけることなく、製本工程に送ることができます。



■ PST-66 / PST-44 / PST-44L プレススタッカー

- 第1ローラでアアーを抜き、第2ローラで強力にプレスする2プレス方式を採用しています。
- プレスカ12,000 N (PST-66) 、4,000 N (PST-44/44L) のプレスローラによって折りのふくらみを確実にプレスします。



PST-44

■ MKU-38 モバイルナイフユニット

- 幅90 ~ 380mmと広範囲な用紙サイズに対応できます。
- ナイフユニットは回転式を採用しているので、折り下げ、折り上げのどちらにも対応できます。



MKU-54T モバイルナイフユニット

- ナイフ下にバックルを備えたナイフユニットです。8頁折の巻き三つ仕上げができます。



MKU-54T

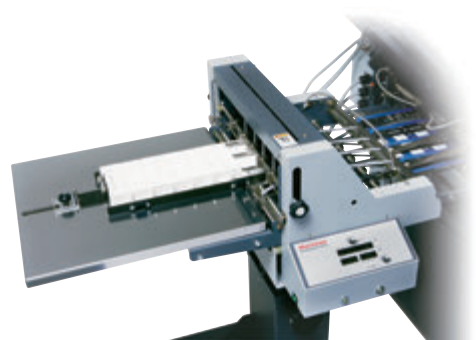
PSX-56 / PSX-56R パイル式プレススタッカー

- DM、折丁、中綴じ冊子を確実にプレスし、パイルで積み上げ排出します。1.2トンの圧力で折りのふくらみを確実にプレスします。



ED-40S 縦整列コンベヤ

- 小物折の取り扱い効率を格段にアップさせます。縦整列により梱包時のハンドリングの効率がアップします。区分け機能により正確な計数管理が行えます。



オプション

充実したオプションの使用で作業効率を向上します。

GFB-56V 観音折バックル

- 簡単な調整で精度の安定した美しい観音折が可能です。ストッパーは自動です。



加工刃

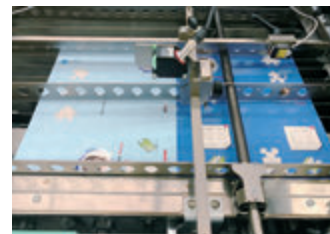
- さまざまな種類の刃を用意しています。(写真は一例です)



(単位 mm) (カット×ブランク)

IC-56V-U / IC-56V-L 紙面チェッカー

- あらかじめ記憶させた印刷物の一部の画像と給紙された印刷物を比較することで、印刷ミスや積み間違いを検知します。



CGU-50 のり付け装置

- のり付け装置を装着することで8頁、12頁ののり綴じ製本やアイデアを生かした折りなど、付加価値の高い折りが可能です。



写真は、のり付け装置制御部です。



写真は、のり付け部です。

FP-56 / FP-56V / FP-56VP 前ミシンユニット

- 紙折り加工を行う前にミシン目を入れます。高精度刃受けドラムを使用しているので、マイクロミシンでも高精度に加工ができます。オプションでジャンピングミシン加工を行うことも可能です。



給紙部

名称	形式	説明	AFV-566DF	AFV-564DF	AFV-566F	AFV-564F	AFV-566A	AFV-564A
選択	P-56V		●	●	●	●	●	●
	P-56VSH	200V 専用	●	●	●	●	●	●
	P-56VX	P-56VSH 消音カバー付きです。(※消音効果6~8dB)	●	●	●	●	●	●
集中エア装置	AI-56V	圧縮エア、省エネタイプでポンプは不要です。	●	●	●	●	●	
小サイズ給紙キット	SSK-56V	105 mm 幅 (20 mm 以下の幅で、必要です。)	●	●	●	●	●	
横吹きキット	SAB-56V	スイング式の横吹きキターで、より安定した給紙が可能です。	●	●	●	●	●	
ロングテーブル	LT-56V	用紙長さ 1,100 mm まで折ることができます。	●	●	●	●	●	
給紙区分けマークセンサ	MS-56V	デジタル印刷の折ブロック作成用です。	●	●	●	●	●	
給紙区分けマークカメラ	MC-56V	デジタル印刷のマーク区分け用です。	○	○	○	○	○	
クリアファイルオプション	CLF-56V	給紙ロータを間欠することで、クリアファイル表面の傷を防止します。	○	○	○	○	○	
インライン接続コンベヤ	DIFV-56	DIFV-56	●	●	●	●	-	
バーコードリーダキット	BR-56DF	ダイナミックフォールドの時に、データマトリックスを読みとり折形を切り替えます。	○	○	-	-	-	

他にも、オプションや周辺機器が豊富にございます。詳しくは弊社の営業にお問い合わせください
○ オプション ● オプション (後付け可)

折り・ミシン筋入れ加工部

名 称	形 式	説 明	AFV-566DF	AFV-564DF	AFV-566A	AFV-564A	TV-566F	TV-564F
			AFV-566F	AFV-564F		TV-566A	TV-564A	
前ミシンユニット	FP-56V	金属製の刃受けドラムローラです。紙折り加工を行う前にミシン目を入れることが可能です。	○	○	○	○	—	—
	FP-56VP	脱着式の樹脂ローラです。紙折り加工を行う前にミシン目を入れることが可能です。	○	○	○	○	—	—
選 択	発泡ウレタンローラ	RL-566VS	6枚バックル用8本	○	—	○	—	○
		RL-564VS	4枚バックル用6本	—	○	—	○	○
	硬質ウレタンローラ	RL-566VH1	6枚バックル用8本	○	—	○	—	○
		RL-564VH1	4枚バックル用6本	—	○	—	○	○
ジャンプ前ミシンユニット	JM-AF	ジャンピング加工用ミシンユニットです。	●	●	●	●	—	
ジャンプミシンコントロールユニット	JM-C56V	JM-AF用のコントロールです。	○	○	○	○	—	
糊付装置付キット	CGU-50	8頁、12頁等の糊付け製本が可能な糊付装置です。	●	●	●	●	—	
糊付装置付キット	CGU-K56V	CGU-50用の取付けキットです。	○	○	○	○	—	
溝入り発泡折ローラ	RL-CG56VS	中央に糊迷がしの溝があります。	○	○	○	○	—	
セグメント発泡折ローラ	RL-SEG56VS	任意の位置に糊迷がし溝を設定できる折ローラです。	○	○	○	○	—	
セグメントバックル	SGB-56V	任意の位置に糊迷がし溝を設定できるバックルです。	●	●	●	●	—	
紙面チェッカー	IC-56V-U	上面検査カメラ	●	●	●	●	—	
紙面チェッカー	IC-56V-L	下面検査カメラ	●	●	●	●	—	
観音折バックル	GFB-56V	簡単に調整でき、精度の安定した美しい観音折が可能です。	●	●	●	●	●	
ブリッジコンベヤ	BGV-56	プレススタッカーを接続するときや、2番機を連結するときに必要なコンベヤです。	●	●	●	●	●	
ブリッジコンベヤ	BGV-56BBS	直角2番機の定規位置に連動して送り込み位置が自動設定され、安定した用紙送りが可能です。	●	●	●	●	—	

他にもオプションや周辺機器が豊富にございます。詳しくは弊社の営業にお問い合わせください。
○ オプション ● オプション（後付け可）

排紙部

名 称	形 式	説 明	備 考
ロングコンベヤ	LCVV-56	効率的に作業ができる標準のロングタイプのコンベヤです。	
プレススタッカー	PST-44 / PST-44L	コンベヤの長さを選択できます。プレス力は4,000 Nです。	接続ケーブル CMC-P5V15とBGV-56Vが必要
	PST-66	貼り付き防止機能付きプレスローラにより、薄紙でも強力にプレスします。プレス力は12,000 Nです。	
パイル式プレススタッカー	PSX-56 / PSX-56R	DM、折丁、中綴じ冊子を確実にプレスし、パイルで積み上げ排出します。	接続ケーブル CMC-P4VとBGV-56Vが必要
モバイルナイフユニット	MKU-54T	ナイフ下にバックルを一枚標準装備しています。	接続ケーブル CMC-P4VとBGV-56Vが必要
	MKU-38	広範囲な用紙サイズに対応できる省スペース型ナイフユニットです。	
縦整列コンベヤ	ED-40S	小物折の取り扱い効率を格段にアップさせる縦整列コンベヤです。	
接続ケーブル	CMC-P3V	PST-40/T-56A/ED-40S用ケーブル	
	CMC-P4V	PSX-56/MKU用ケーブル	PSX-56/MKU-38/MKU-54T 接続時はBGV-56Vが必要
	CMC-P5V15	PST-44/PST-66/BBS-40用ケーブル	PST-66 接続時はBGV-56Vが必要、BBS-40 接続時はBGV-56BBSが必要

その他

名 称	形 式	説 明
JDF ワークフローシステム	pXnet	コントロールサーバーによるデータ作成はもちろん、JDFを読み込み、紙折機の設定を自動で行うことができます。

製品仕様

システム構成例

(単位 : mm)

柔軟なユニット構成で
多彩な折形に対応します。

	商品構成	バックル枚数	自動化	ダイナミック フォールド
1 番機	AFV-566DF	6	フルオート	●
	AFV-564DF	4	フルオート	●
	AFV-566F	6	フルオート	—
	AFV-564F	4	フルオート	—
	AFV-566A	6	セミオート	—
	AFV-564A	4	セミオート	—
2 番機	TV-566F	6	フルオート	—
	TV-564F	4	フルオート	—
	TV-566A	6	セミオート	—
	TV-564A	4	セミオート	—

※納入後のバックル枚数、自動化レベルの変更はできません。

構成 1

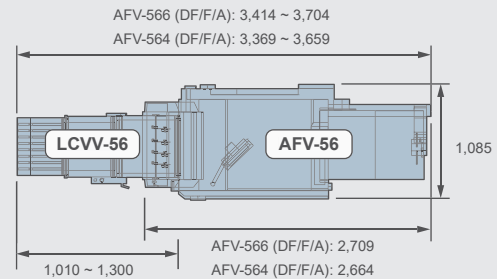
- 平行1点式

6枚バックルと4枚バックルのユニットがあります。
チラシやカタログなどの折りが省スペースで行えます。



AFV-56シリーズ + LCVV-56

(上面図)



構成 2

- 直角2点式

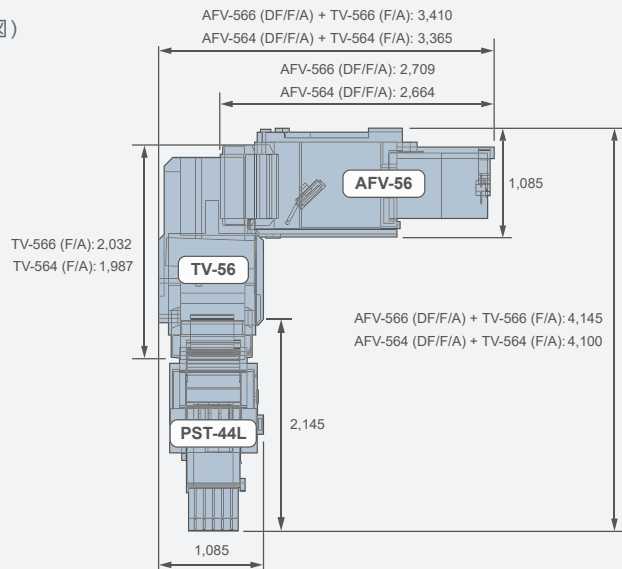
1番機・2番機それぞれに6枚バックルと4枚バックルのユニットがあります。

1番機と2番機を直角に連結し、DM折りや複雑な折りに対応します。
厚紙や印刷のイメージ割れが起こりやすい印刷物には1番機で筋入れ、2番機で折り加工をすることで対応可能です。



AFV-56シリーズ + TV-56シリーズ + PST-44L

(上面図)



構成 3

- 平行2点式

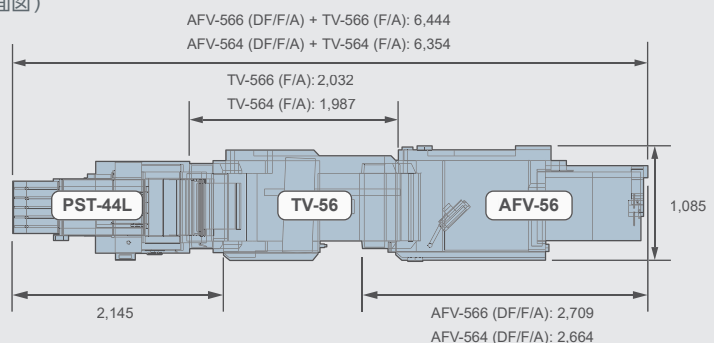
1番機・2番機それぞれに6枚バックルと4枚バックルのユニットがあります。

最高12枚のバックルを使用することが可能です。複雑なジグザク折りなどに対応できるユニット構成です。



AFV-56シリーズ + TV-56シリーズ + PST-44L

(上面図)



AFV-56 / TV-56 シリーズ

機械構成	1番機 (AFV-56) AFV-566DF, 566F, 566A: 6枚/バックル AFV-564DF, 564F, 564A: 4枚/バックル 2番機 (TV-56) TV-566F, 566A: 6枚/バックル TV-564F, 564A: 4枚/バックル
用紙サイズ	 幅 × 長さ 最大 560 mm × 900 mm ※オプションロングテーブル取付時: 1,100 mm 最小 130 mm × 148 mm ※オプション小物ガイド取付時: 幅 105 mm
紙質	非塗工紙 40 ~ 250 gsm 塗工紙 50 ~ 232 gsm
ベルト速度	30 ~ 270 m/分
処理速度	サクションヘッド 36,000 サイクル/時
バックル折長さ	AFV-56 第1バックル 35 ~ 450 mm 第2バックル 35 ~ 450 mm 第3バックル 35 ~ 450 mm 第4バックル 35 ~ 330 mm 第5バックル 35 ~ 450 mm 第6バックル 35 ~ 330 mm TV-56 第1バックル 35 ~ 330 mm 第2バックル 35 ~ 330 mm 第3バックル 35 ~ 330 mm 第4バックル 35 ~ 330 mm 第5バックル 35 ~ 330 mm 第6バックル 35 ~ 330 mm
電源	AFV-566DF, 566F, 566A, 564DF, 564F, 564A: 3相 200V, 50 / 60 Hz TV-566F, 566A, 564F, 564A: 3相 200V, 50 / 60 Hz
消費電力	AFV-564DF, 566F, 566A, 564A, 566DF, 564F, 564A: 3相 200V, 50 / 60 Hz, 3.5 kW TV-566F, 566A, 564F, 564A: 3相 200V, 50 / 60 Hz, 700W
機械寸法	AFV-566DF, 566F, 566A: 幅 2,709 × 奥行 1,085 × 高さ 1,526 mm AFV-564DF, 564F, 564A: 幅 2,664 × 奥行 1,085 × 高さ 1,481 mm TV-566F, 566A: 幅 2,032 × 奥行 1,085 × 高さ 1,412 mm TV-564F, 564A: 幅 1,987 × 奥行 1,085 × 高さ 1,412 mm

PST-66

折丁サイズ	 最大幅 区分け有 660 mm 区分けなし 690 mm (いずれの場合も補助ベルト部は 380 mm) 最小長さ 50 mm (補助ベルト部使用時)
折丁 / 冊子厚さ	最大 4 mm
処理速度	プレスローラ速度 30 ~ 180 m/分
区分け量	30 mm
プレスローラ本数	空気抜きローラ × 1, プレスローラ × 1
電源	3相 200 V, 50 / 60 Hz
消費電力	3相 200 V, 50 / 60 Hz, 540 W
機械寸法	幅 2,145 × 奥行 1,159 × 高さ 1,359 mm

PST-44 / PST-44L

折丁サイズ	 最大幅 区分け有 440 mm 区分けなし 470 mm (いずれの場合も補助ベルト部は 380 mm) 最小長さ 50 mm (補助ベルト部使用時)
折丁 / 冊子厚さ	最大 4 mm
処理速度	プレスローラ速度 30 ~ 180 m/分
区分け量	30 mm
プレスローラ本数	空気抜きローラ × 1, プレスローラ × 1
電源	3相 200 V, 50 / 60 HZ
消費電力	3相 200 V, 50 / 60 Hz, 840 W
機械寸法	PST-44: 幅 1845 × 奥行 980 × 高さ 1359 mm PST-44L: 幅 2145 × 奥行 980 × 高さ 1359 mm

MKU-54T

折丁サイズ	 幅 × 長さ 最大 538 × 350 mm 最小 165 × 80 mm
紙質	非塗工紙 35 ~ 244 g/m ² (四六判連量 30 ~ 210 kg)
ベルト速度	50 ~ 180 m/分
処理可能厚さ	最大 0.6 mm 四六判 70kg 12 ページ中綴じ冊子 四六判 55kg 16 ページ中綴じ冊子
バックル折長さ	60 ~ 150mm (手動)
電源	单相 200 V, 50 / 60 Hz
機械寸法	幅 860 × 奥行 1,180 × 高さ 1,280mm

MKU-38

折丁サイズ	 幅 × 長さ 最大 380 × 280 mm 最小 90 × 20 mm
紙質	非塗工紙 35 ~ 210 g/m ² (四六判連量 30 ~ 180 kg)
ベルト速度	30 ~ 180 m/分
処理可能厚さ	最大厚さ 2.3 mm までの折丁
電源	单相 200-240 V 50 / 60 Hz
機械寸法	幅 685 × 奥行 858 × 高さ 1,283.5 mm

PSX-56 / PSX-56R

折丁サイズ	 幅 × 長さ 最大 546 × 330 mm 最小 128 × 92 mm
折丁 / 冊子厚さ	最大 4 mm
パイル高さ	最大 200 mm 最小 10 mm
処理速度	最高 900 束 / 時 (搬送爪が停止することなく繰り返しパイルを排出し続ける状態)
プレスローラ本数	2 プレス方式 (空気抜きローラ・プレスローラ)
電源	3相 200 V, 50 / 60 Hz
消費電力	3相 200 V, 50 / 60 Hz, 700 W
機械寸法	幅 2,120 × 奥行 2,280 × 高さ 1,080 mm

ED-40S

折丁サイズ	 幅 × 高さ 最大 400 mm × 150 mm 最小 30 mm × 20 mm (※) ※ 20 mm 以上であっても折丁の開き具合によっては搬送および前処理機と本機間で受け渡しができないことがあります。
折丁厚さ	最大 3 mm
スタック量	最大 395 mm 最小 5 mm
ベルト速度	30 ~ 160 m/分
区分け量	最小区分け枚数 5 枚
電源	单相 200-240 V, 50 / 60 Hz
機械寸法	幅 982 × 奥行 624 × 高さ 1153 mm

BBS-40 / BBS-40L

折丁サイズ	 幅 × 長さ 最大 385 × 275 mm 最小 148 × 105 mm
折丁 / 冊子厚さ	最大 2 mm 最小 0.2 mm
パイル高さ	最大 80 mm 最小 2 mm
排紙高さ	BBS-40: 900 mm BBS-40L: 700 mm
処理速度	プレスローラ速度: 50 ~ 160 m / 分 糊付け搬送部速度: 30 ~ 80 m / 分 搬出コンベア速度: 20 ~ 40 m / 分 入紙処理速度: 最高 16,000 枚 / 時 (※) 区分けサイクル: 最高 2,000 束 / 時
プレスローラ本数	空気抜きローラ × 1, プレスローラ × 1
電源	单相 200-240V, 50 / 60 Hz
消費電力	单相 200-240V, 50 / 60 Hz, 580 W
機械寸法	BBS-40: 幅 2,910 × 奥行 830 × 高さ 1,135 mm BBS-40L: 幅 2,910 × 奥行 830 × 高さ 935 mm

※入紙処理速度は折丁サイズによって変化します。最高速度の目安は下記の通りです。ただし、紙質や環境の条件で変わります。その大きさの折丁の入紙速度を保証するものではありません。

折丁サイズ: 入紙処理速度
A6: 最高 16,000 枚 / 時
A5: 最高 15,000 枚 / 時
A4: 最高 12,000 枚 / 時
最大: 最高 7,000 枚 / 時

MORE AT
HORIZON.CO.JP



Horizon

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本 社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F
TEL. 03-3863-5361 (代) FAX. 03-3863-5360

東 京 支 社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9
TEL. 03-3652-7631 (代) FAX. 03-3652-8083

京 都 支 社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510
TEL. 075-933-3060 (代) FAX. 075-933-4025

福 岡 営 業 所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17
TEL. 092-626-8111 (代) FAX. 092-626-8112

- * このカタログの記載内容は、2022年4月現在のものです。
- * 安全にお使いいただくために、ご使用前にユーザーズマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。
- * 製品の仕様・外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- * 環境や条件により、仕様が変動することがあるため、十分な事前確認の上でご使用ください。